



せつぶん だいず 節分と大豆

令和5年2月3日
北空知圏学校給食センター

せつぶんは、「みんなが健康で幸せに過ごせますように」という意味を込めて、豆をまいて悪いものを追い出す日です。悪いもの(鬼)を追い払い、良いもの(福)を呼び込むために、鬼を追い出すパワーがたくさんつまった大豆で「鬼は外、福は内」と言いながら豆まきをします。そして、元気に過ごすことができますようにと、自分の年の数だけ豆を食べます。

きょう きゅうしよく せつぶんまめ
今日の給食に「節分豆」
がつきます。



だいず へんしん 大豆は変身じょうず

まめ まきに用いられる大豆は「畑の肉」といわれ、体に必要なたんぱく質をたくさん含む栄養価の高い食材です。大豆は、さまざまな食品や調味料に加工され、私たちの食生活を支えています。

